

河川敷の葦を刈り 堆肥にして米や野菜作りに 活用する取り組み

～ 遠賀川のゴミ減量作戦～

【 葦 の 利 活 用 】

嘉穂水辺の楽校周辺環境を守る会



➤ 【葦の新緑】

【芦屋海岸の葦のゴミ】

葦は川面に根を張り、家庭の雑排水などの汚れを吸収してきれいにする浄化作用があるが反面、刈り取らずに放置していると冬場に枯れて翌年の夏場、大雨で下流に流れます。芦屋河口堰や海岸に流れ着き、景観を損なうなどの被害が出ています。

葦の利活用はできないか！

- 昔は堆肥として野菜作りに利用していた
- 遠賀川の葦米として米作りに生かせないか

- 葦は家庭の雑排水を吸収しているため、窒素などの栄養分が豊富で有効微生物も多く含んでいるのですばらしい堆肥ができる
- 玉ねぎは長期保存ができる(専門家の意見)

嘉穂水辺の楽校周辺整備を受託契約

「嘉穂水辺の楽校」の上下流約1km(50,000m²)の草刈りを遠賀川河川事務所を通して嘉麻市と受託契約を締結する

- ・ 両岸の雑草は年2回刈り取る …… 受託契約
- ・ 葦の部分は夏に刈り取り堆肥化、秋は刈り取り後焼却する …… ボランティア
- ・ 年間を通して水辺の楽校周辺の清掃作業を行う …… ボランティア

作業風景（その1）



葦の草刈りと収集作業

作業風景（その2）



葦の運搬と裁断作業

葦を3センチ位に裁断し、米ぬかを混ぜ水をかけ攪拌して月1回切り返す。6カ月で完成

作業風景（その3）



葦の堆肥（裁断直後）と完熟した堆肥を水田へ散布

作業風景（その4）



田植えと成長した葦米



美味しい「葦米」ができました

今後の取り組み

- 「遠賀川の葦米」のブランド化や葦の堆肥を施した野菜作りを推進します。
- 「嘉穂水辺の楽校」がさらに住民の憩いの場になるよう、会員一同研鑽します。
- 遠賀川の上流や支流に沢山の葦が繁茂しています。この活動を流域全体に拡大し、ゴミのないきれいな遠賀川を目指します。



ご静聴ありがとうございました。